

おんまち・みぞのくちライブ

洗足学園音楽大学大学院

5/20(土)14:00~16:30

○演奏予定曲目

モーツアルト:アイネクライネナハトムジークより Henry Mancini:ムーンリバー Alan Menken:パートオブユアワールド(ソルマーメード)
星野源:恋 Antonio Carlos Jobim:イパネマの娘 ディズニーメドレー 美女と野獣より

ソプラノとピアノ

橋本夏希(ソプラノ)



福岡県出身。大分県立芸術文化短期大学音楽科声楽コース、同大学専攻科音楽専攻卒業、修了。第32回修了演奏会に出演。第7回東京国際声楽コンクール 大学の部本選入選。現在、洗足学園音楽大学大学院音楽研究科2年在学中。これまでに声楽を、田中純子、行天祥晃、増田のり子先生の、各氏に師事。大分二期会準会員。

漆間夏希(ピアノ)



大分市出身。大分県立芸術文化短期大学ピアノコースを卒業し、洗足学園音楽大学ピアノコース3年次に編入卒業。特別クラスのアンサンブル・スタディ・クラスにて声楽伴奏を学ぶ。現在同大学大学院ピアノコース1年次に在学。これまでに、木戸聰美、宮添奈央子、有森直樹、吉武雅子の各氏に、声楽伴奏を森島英子氏に師事。

フルートとピアノ

北村史織(フルート)

神奈川県出身。7歳よりピアノを、12歳からフルートを始める。洗足学園音楽大学管楽器コース卒業。現在同大学大学院1年に在学。フルートを田原加奈子、菅井春恵に師事。室内楽を菅井春恵、渡部亨に師事。伊勢原ミュージックアカデミーにて講師を務める。



末次穂(ピアノ)

山口県出身。2歳よりヤマハ音楽教室へ、4歳よりエレクトーン、6歳よりピアノを始める。幼少よりエレクトーンでのソロ、アンサンブル、オリジナルなど様々なコンクールに出場、受賞歴あり。洗足学園音楽大学ピアノコースアドヴァンストポピュラースタディクラス卒業。現在同大学大学院にてピアノを吉武雅子氏、ジャズをユキ・アリマサ氏に師事。



弦楽カルテット

中山智子(ヴァイオリン)



歳半からヴァイオリンを始める。京都市立芸術大学弦楽学部卒業後、洗足学園音楽大学アンサンブルアカデミー修了。2012年、岐阜国際音楽祭弦楽器部門大学・一般の部第1位、岐阜市長賞・文化人特別賞受賞。2012年、2014年、長野国際音楽祭マスタークラス参加。第20回熊楠の里音楽コンクールヴァイオリン部門Fクラス第1位。第16回日本演奏家コンクール弦楽器部門大学の部特別賞受賞、入賞者披露演奏会出演。京芸芸術学院Phoenix OSAKA 2014に参加、洗足音楽学院に安永徹、市野あゆみ両氏による特別講座「ヴァイオリンとピアノによるデュオ」を受講するなど、室内楽にも取り組む。これまでに、越智容子、池内美紀、池川章子の各氏に師事。現在、テアトロ・ジーリオ・ショウワ・オーケストラ団員。



関根悠生(ヴァイオリン)

神奈川県出身。3歳よりヴァイオリンをはじめる。現在洗足学園音楽大学3年次在学中。ヴァイオリンを水野佐知香氏に師事。ヴィオラを大野薫氏に師事。室内楽を羽川真介、北島公彦、各氏に指示。学内外での依頼演奏等、積極的に取り組んでいる。

堀場裕太(ヴィオラ)

栃木県出身。15歳よりヴァイオリンを始める。洗足学園音楽大学をヴァイオリン専攻で卒業。現在同大学大学院2年次にヴィオラ専攻で在学中。これまでにヴァイオリンを水野佐知香、栗原りか、渡邉弘子に、ヴィオラを古川原裕仁に師事。室内楽を須田祥子、井野邊大輔、羽川真介に師事。第19回長江杯国際コンクール一般の部Aにて入賞。クラシックやポップスなど幅広いジャンルで演奏活動をしつつ、後進の指導にもあたっている。



佐伯江梨花(チェロ)

5歳からピアノを始める。12歳よりチェロを始め、大学でチェロを専攻する。洗足学園音楽大学を卒業。現在同大学大学院在学中。これまでに、チェロを荒庸子氏に師事。室内楽を、勅使河原真美、物集女純子、沼田園子、水野佐知香、井野邊大輔、須田祥子、羽川真介の各氏に師事。大学院で学ぶ傍ら、演奏活動を行ったり後進の指導にあたっている。



場所：ノクティプラザ② 2F店頭 観覧無料

悪天候等の理由で中止、場所・時間変更する場合があります。

